

まっすぐなまなざし

頑張るぞ！の聲が聞こえてきそうです

内容

村長施政方針演述概要	2～4
平成27年度予算	5
村行政組織と事務分担	6～7
各種住宅再建支援事業のお知らせ	8～9
介護保険制度の改正	10
むらの話題	11～13
生涯学習コーナー	14～15
村からのお知らせ	16～17
お知らせ・情報ステーション	18～19
1歳になったよ 他	20



2、魅力ある生活基盤の創造をめざして

治山・治水・海岸保全のこと

- ★前浜地区防潮堤の平成27年度末完成を県に要望
- ★米田海岸、広内海岸の堤防嵩上げ整備計画の早期完成を県に要望
- ★土地区画整理事業区域内の浸水対策を実施
- ★北区地区雨水排水対策の実施方法を検討
- ★旧秋田川の浸水被害対応策を県に要望

公共交通のこと

- ★村営バス自由乗降制度、ワンコイン制を実施
- ★スクールバスの混乗を実施
- ★新たな交通体制の構築を検討



防潮堤の整備が進む（前浜）

住宅のこと

- ★災害公営住宅を整備（土地区画整理事業区域内に13戸、城内地区高台団地内に54戸）
- ★下安家地区、城内高台団地にコミュニティセンターを整備
- ★被災者住宅再建支援事業の住宅再建に対する補助、助成を実施
- ★応急仮設住宅の集約や解消を視野に入れた維持管理の実施

水道・下水道のこと

- ★水道は土地区画整理事業区域の排水管整備を推進
- ★下水道は土地区画整理事業区域及び明内、泉沢地区の整備を推進
- ★個別処理区域では、浄化槽設置事業の導入を促進



完成した本町・旭町災害公営住宅

道路・橋のこと

- ★村道 松川線の交差点改良及び小学校通り線の改良舗装事業を実施
緊急車両などの通行に支障をきたしている中平地区、愛宕町地区への新設道路の整備を計画
- ★橋 橋梁長寿命化計画に基づき、橋りょうの修繕事業を実施
- ★国・県道 国道45号からの迂回ルートとして主要地方道野田山形線を一部供用開始し、県道安家玉川線は橋りょうなどを新設予定

3、快適な環境と安全で住みよいむらをめざして

エネルギーのこと

- ★通信ネットワークを通じた照明の制御、電力使用量の可視化を機に省エネ化に取り組む
- ★一般住宅への再生可能エネルギー利用設備導入に対する支援を実施
- ★民間事業者が行う木質バイオマス発電事業において、緊密な連携・協力体制を築き、雇用創出・林業木材産業の活性化に取り組む

環境衛生のこと

- ★生ごみ処理機などの購入補助、エコバックの利用促進を実施
- ★地域などでのリサイクル資源集団回収奨励事業の継続、資源集積施設などの整備支援
- ★プラスチック製容器包装の分別収集を推進、古着などの衣類回収を継続実施

消防・防災のこと

- ★城内、泉沢、南浜及び米田地区に都市公園事業による高盛土と公園、海側から内陸に避難する避難道路を整備
- ★土地区画整理事業により道路や公園などの住環境を整備
- ★城内地区…保健センターと防災機能を合わせ持つ複合ビルの建設を進める
- ★北区地区…災害時の避難所機能を兼ねた地区集会施設建設を進める
- ★災害時における情報伝達…現行システム（のんちゃんネットなど）に加え住民への防災メール登録を推進、衛星携帯電話を配備
- ★消防団員制度を運用し、消防団の活性化を推進
- ★津波到達予想時刻の15分前避難ルールを徹底
- ★水門の遠隔操作化の早期完成を県に要望

交通安全・防犯対策のこと

- ★交通安全教室、街頭での交通安全キャンペーン活動、防犯パトロール、見守りや声かけ活動を実施
- ★特殊詐欺の被害防止のため防犯用電話機器の貸与、購入補助を実施



古着回収ボックス



愛宕参道前での街頭交通安全キャンペーン

東日本大震災から5年目…迎える復興の節目

復旧から復興・発展へ

～豊かな自然と活力にみちた住民が主役のむら～



村議会3月定例会初日の5日、小田祐土村長が平成27年度の重要施策について施政方針を述べました。小田村長が述べた演述の中から施策概要についてお知らせします。

1、健康で生きがいをもって暮らせる福祉社会をめざして

子ども・子育てのこと

- ★新生児に木製パズルをプレゼント
- ★第3子以上出産した人にエンゼル祝金(3子8万円・4子以上10万円)
- ★児童手当の支給
- ★2歳児までの保育料無料化を実施
- ★野田村保育会を支援し、野田村保育所での「延長保育促進事業」「地域子育て支援センター事業」など各種特別保育事業を実施
- ★城内、玉川地区児童クラブの実施
- ★高校卒業時までの医療費助成を実施
- ★不妊治療費用の一部助成を実施



野田村保育所運動会



「あづび」でのランプシェードづくり

高齢者のこと

- ★地区公民館を活用したサロン事業を実施
- ★介護保険事業計画に基づいた配食サービス、介護用品の支給を実施
- ★「福祉安心サービス」「のんちゃんネット」を活用した緊急通報装置による地域で支えあう体制づくりの推進
- ★のだ地域福祉事務所「あづび」に委託し移送サービスや生活支援事業などを実施

障がいのある人のこと

- ★自立支援給付事業、地域生活支援事業などによる日常生活支援を実施

要介護者のこと

- ★家庭訪問や安否確認事業を実施
- ★災害時要介護者支援システムを導入し、災害時の避難支援対策に着手
- ★介護予防事業の推進、在宅介護サービスや暮らしの総合相談、高齢者虐待防止のための見守りと対策、ボランティア・福祉人材の養成を実施



介護予防教室「どっこいしょ！」

被災者のこと

- ★こころのケア事業の実施



梅田先生によるウォーキング教室

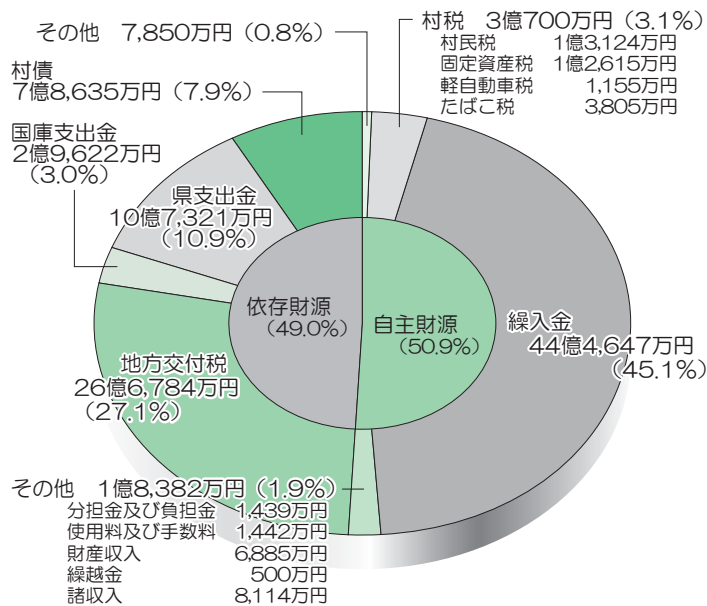
健康のこと

- ★40歳以上75歳未満対象の特定健康診査・特定保健指導、40歳未満の若年者健診、75歳以上の後期高齢者健診、休日の検診を実施
- ★健康管理データバンクシステムの活用
- ★JA新しいわてが実施する人間ドック利用者に対する助成を実施
- ★ガンマーカー検査に対する助成を実施
- ★のんちゃんネット体操、ウォーキングの推進、食育事業による減塩・栄養指導や健康相談などを充実
- ★インフルエンザ、高齢者を対象とした肺炎球菌などのワクチン接種を助成
- ★保健センターの整備推進

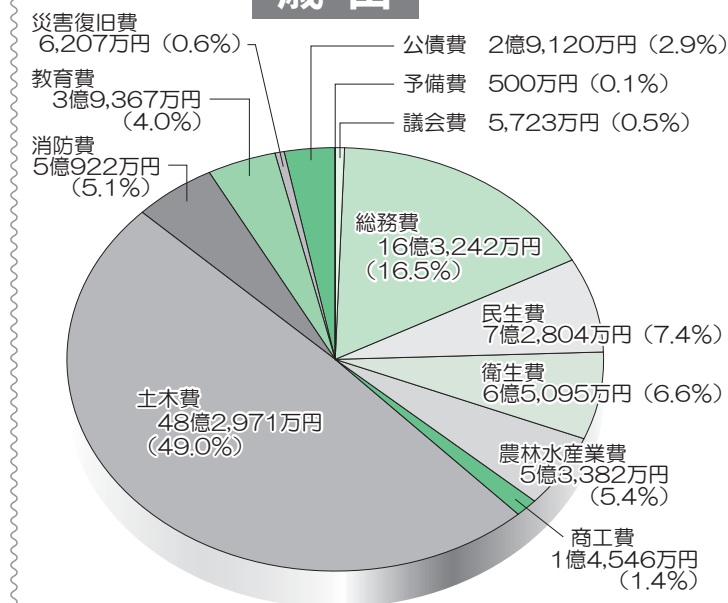
平成27年度予算

平成27年度の予算が村議会3月定例会で決まりました。一般会計予算の予算額は98億3,944万円で、過去最高額であった昨年度に比べ、12億7,326万円、14.9%の増額となりました。

歳入



歳出



平成27年度の予算は、東日本大震災津波復興基金、東日本大震災津波復興交付金基金からの繰り入れが財源の45%以上を占め、災害公営住宅の整備や土地区画整理事業、都市公園事業、復興道路など節目を迎える東日本大震災津波からの復興に向けたさまざまな事業に充てられます。

今年度は、城内地区防災拠点施設整備事業や北区地区防災センター整備事業、久慈消防署野田分署の整備事業などハード面の整備事業も多数計画されており、村の姿が大きく変わっていく年となりそうです。

《主な事業紹介》

予算額は平成23年度以降、毎年過去最高額を更新しています。平成22年度の予算額(26億円)と比べると、今年度の予算額は約4倍にもなります。ここでは、どのような事業にどの程度経費がかけられる計画となっているのか、主なハード事業を中心に紹介します。

事業名	内容	予算額(千円)
災害公営住宅整備事業	城内高台団地に災害公営住宅を整備する。(54戸計画)	1,323,830
復興道路事業	市街地を結ぶ避難路および高台団地と既存道路との接続道路を整備する。	555,010
保健センター整備事業	東日本大震災津波により流失した保健センターを再建する。	385,048
城内地区防災拠点施設整備事業	被災した保健センターと併せ、防災拠点や避難施設集会所などの機能を付加した施設を整備する。	332,197
仮称米田駅整備事業	米田駅に新駅を整備する。	261,242
漁港施設機能強化事業	玉川・下安家漁港越波対策などのため、防潮堤などの嵩上げや消波工による整備を行う。	217,000
北区地区防災センター整備事業	避難困難地域解消に向けた防災センターの整備と併せ、集会所の機能を付加した施設を整備する。	216,544
久慈消防署野田分署整備事業	東日本大震災津波により被災した久慈消防署野田分署を移転新築する。	326,896
総合運動公園改修事業	総合運動公園野球場を改修整備する。	66,875

4、豊かな心と文化を育む生涯学習の推進をめざして

教育のこと

- ★外国語指導助手を保育所・小・中学校に派遣
- ★久慈工業高等学校を守り育てる会を通して三鉄での通学経費を軽減
- ★久慈工業高等学校へ学校給食センターから副食を提供
- ★大学・専門学校への就学を奨励する奨学金を貸与



のだ暮らし体感ツアー・冬

生涯学習・スポーツのこと

- ★埋蔵文化財調査にかかる遺跡報告会を開催
- ★野田村芸術文化協会と連携し文化に対する意識高揚に努める
- ★第28回村民体育大会を「スポーツで育む地域の絆」をスローガンに開催
- ★国体軟式野球競技のプレ大会である東北大会を開催

定住・交流事業のこと

- ★「のだ暮らし体験村」と連携し、教育旅行や体験ツアーの受入実施、新たなツアーの招致に努める
- ★住宅の新築などに対する助成や空家バンクの登録に努める



初めてのまめぶ作り
めちやめちや楽しい!!

野田村食生活改善推進員によるまめぶ教室

5、地域活力を創造する産業の展開をめざして

水田のこと

- ★担い手への農地集積・集約化、地域の中心となる農業者の育成
- ★主食用米から政策支援の厚い飼料用米の作付転換を促進

野菜・花き類、林業のこと

- ★基金造成を継続し、ほうれんそうの生産拡大と安定経営に努める
- ★農業用資機材の導入や土壌消毒資機材購入費に対する助成を実施
- ★りんどうの生産拡大のため、種苗、生産資材購入費などに助成
- ★小菊などの種苗購入費に対して助成し、栽培面積拡大に努める
- ★菌床しいたけの生産安定のため生産資材購入費を助成
- ★しいたけの種こま購入費を助成

農業生産基盤のこと

- ★泉沢・中平の基盤整備事業に向けた計画調査に着手

畜産のこと

- ★放射性物質の低減を図るため、草地更新事業を実施
- ★養豚経営安定対策事業及びブロイラー価格安定対策事業に対する助成を実施

有害鳥獣のこと

- ★鳥獣被害対策実施隊の活動を支援
- ★捕獲用資材などの充実を図り、防除用電気柵の貸出及び購入費を助成

水産業のこと

- ★高品質の村産水産物の高付加価値化と流通体制の構築
- ★ホタテ中成貝の流通のため貝毒検査費用の助成を実施

商工業のこと

- ★商工会が実施する経営改善普及事業やまちなか美化推進事業などへの支援を実施
- ★野田村中小企業振興資金の活用に係る利子及び保証料の補給補助を実施

観光のこと

- ★みちのく潮風トレイルのルート設定、三陸ジオパーク事業への協力、村の自然や歴史を活かした観光面での条件整備
- ★食素材の活用促進につながるイベントの実施や支援、体験・交流型観光のツアー造成を支援

雇用のこと

- ★新卒者ふるさと雇用支援奨励金制度の周知・利用を促進
- ★出稼ぎ者就労懇談会の開催、就労情報の提供、冬期の健康診断を実施

6、住民と行政の連携による計画の推進をめざして

地域・社会のこと

- ★21世紀むらづくり委員会の活性化
- ★野田村むらづくり運動推進協議会と連携した住みよい村づくり
- ★野田村男女共同参画推進協議会と連携した男女共同参画社会の実現



ハウレンソウの授業で
村の農家さん自慢のハウレンソウがますます大好きになったよ



電気柵



花いっぱいコンクール(北区婦人会)

課室 (内線番号)	係員	主な事務・事業
復興むらづくり推進課 課長 松本良治 (270)	生活基盤再建班 (273、274)	
	総括主査・ 下畑利明(兼) 、主査・鈴木康雄(東京都)、主事・下向大介、技師・松本保、西片雅義	防集事業、漁集事業、住宅移転事業、災害公営住宅等建築
	街並み再生班 (271、272)	
	総括主査・三ヶ森善智(東京都)、主査・高木利夫(東京都)、技師・高橋正彦(県)、浦田勲(県)、林一郎(県)、對馬敬史(県)、 土岐順久 、櫛桁順一、齋藤祐規(青森市)	都市公園事業、土地区画整理事業、道路事業
	総務班 (273、274)	
	総括主査・ 下畑利明(兼) 、主幹・藤村康夫(青森県)、主事・南川正樹	課の予算、用地補償
特定課題対策課 課長 明内和重 (260)	特定課題対策班 (261、262)	
	総括主査・ 神田康弘 、主事・近藤祥彦(盛岡市)、近藤勝義(葛巻町)、嘱託職員・釜谷郁美、煤賀里恵	スマートグリッド(省エネ・電力の見える化等)事業、応急仮設住宅、再生可能エネルギー、のんちゃんネット
	未来づくり戦略班 (263、264)	
	総括主査・ 廣内鉄也 、主事・日形井賀友樹、復興応援隊・澤口笑美、大森秀和、石川雄治	総合戦略の策定・進行管理、定住対策、田舎暮らし体験、異性とのふれあい創出事業
出納室 会計管理者兼出納室長 田中和弘 (160)	会計班 (161)	
	主事・古舘良太、嘱託職員・山道和代	支出・収入の審査確認、会計諸帳簿の管理、村の公共料金窓口、県収入証紙販売

教育委員会 教育長 大崎英雄		
課室 (内線番号)	係員	主な事務・事業
事務局 教育次長 小屋畑勝久 (451)	総務班 (452)	
	主事・大沢洋晃、臨時職員・米田亜希穂	表彰、委員会の組織・予算・財産管理
	学校教育班 (453)	
	総括主査・中野俊男、指導主事・坂本有希(県)、英語指導助手・キンバリーミス	小中学校の管理・運営、児童生徒の就学・安全衛生・福利厚生、通学バスの運行管理、教育研修指導
	生涯学習スポーツ班 (454、455、456)	
	総括主査・小野寺勝、主任主査・井上雅孝(滝沢市)、主査・古山秋男、主事・丹治諭由、鈴木博之(新)、平地康夫(県)、嘱託職員・五林美紀社会教育指導員、金子美枝子、大沢明美、(図書館・中村優子)、(アジア民族造形館・川土則子、山田和子)	生涯学習・教育振興事業、青少年健全育成、芸術文化、文化財の調査・指定・保護、家庭教育・いきいきライフ、スポーツ・レクリエーションの奨励、総合運動公園など体育施設の管理・運営、各種スポーツ大会・講習会、学校給食、国体
給食センター 小・中学校	所長・小屋畑勝久(兼)、栄養教諭・金慶暁辰(県)、(菊地浩美)	
	小学校用務員(狩野透)、中学校用務員(小野寺美子)	

議会・各種委員会事務局	
議会事務局 (200、201)	局長・大崎剛、総括主査・八幡重光(併)、主事・小峠恒介(併)
監査委員事務局	局長・大崎剛(併)、総括主査・八幡重光(併)、主事・小峠恒介
農業委員会事務局	局長・大崎剛(併)、総括主査・八幡重光、主事・小峠恒介(併)、臨時職員・野竹知歩
選挙管理委員会事務局	書記長・中村剛(併)、小野寺忍

村行政組織と事務分担をお知らせします

人事異動により職員の人員配置や担当する事務・事業が次のとおりとなりました。

太字は定期異動者。(県、市町村等)は派遣職員。(兼)は兼務、(新)は新採用、(併)は併任、(再)は再任用。

村長部局 村長・小田祐士 副村長・佐藤光勇 (代表番号 78・2111)		
課室 (内線番号)	係員	主な事務・事業
総務課 課長 中村 剛 (110)	庶務財政班 (111、112、113、114)	
	総括主査・ 小野寺修一 、主事・田中敬一(県)、久慈美津紀、大橋美奈子、坂本良太、中川大志、 小野寺忍(併) 、嘱託職員・岩山和江	職員の管理、村の財産管理、予算・財政、消防防災、情報公開、文書受付、電話交換、庁舎管理
	企画調整班 (115、116、117)	
	総括主査・上山晃、主査・小谷地英正(再)、主事・ 細川勇也(九戸村) 、森裕子、古屋敷彩紀子(新)、臨時職員・佐々木麻衣	総合計画、復興計画、友好交流事業、交通政策、村営バスの運営管理、広報、統計調査、21世紀むらづくり委員会、住民懇談会、NPO、行政連絡員
	総括主査・高田光晴	久慈広域連合派遣
住民福祉課 課長 辻鼻一男 (130)	住民生活班 (141、142)	
	総括主査・松頭容子、主事・ 北田圭太 、林崎剛志、 下新井田忍(県) 、臨時職員・三ヶ森真優	戸籍、住民登録、人権擁護、交通安全、国保事業、後期高齢者医療、乳幼児・妊産婦・障がい者(児)・ひとり親・寡婦医療、国民年金、消費者生活、義援金、旅券、出稼相談
	福祉班 (131、132)	
	総括主査・小谷地鉄也、主査・岩城啓二(再)、齋藤崇(軽米町)、主事・島川英知、 畑田純一 、 河原あゆみ(県) 、臨時職員・小野寺剛	児童手当、保育所・児童館、児童福祉、障害者福祉、老人福祉、母子福祉、生活保護、介護保険、地域福祉計画、被災者支援
	保健班 (135、136)	
	総括主査・ 小屋畑浩明 、保健師・大上有子、中村佳津美、菊地真理、嘱託職員・下畑優子(栄養士)、下坪登喜子(看護師)、佐々木美沙	予防接種・健診、健康相談、地域医療、精神保健、母子保健、栄養指導、介護予防、心のケア対策、保健センター、ごみ対策、犬の登録
	産業振興課 課長 中村一浩 (120)	農林班 (121、122)
	総括主査・小野寺勝幸、主事・小林潤、柘谷隆太、広内誉、 小田晃大(新) 、臨時職員・館下ひかる	農業振興・経営改善、農村整備、農村生活改善、林業、畜産
	水産商工観光課 (125、126)	
	総括主査・貳又正貴、主事・ 浪岡慶也(二戸市) 、 中野誠 、間明渉、復興応援隊・町田恵太郎(県)、 崎山久美	水産、商工業、観光、労働福祉、企業誘致、グリーンツーリズム、教育旅行、民泊体験
税務課 課長 泉澤 弘 (150)	税務班 (151、152、153)	
	総括主査・中居正美、主査・前川浩一、主事・川崎雄海、 長朶継雄(葛巻町) 、臨時職員・中村日和	納税証明、住民税・固定資産税・軽自動車税・国保税の賦課徴収、納税組合、家屋評価・地籍図
地域整備課 課長 大沢勝利 (210)	土木班 (211、222、224)	
	総括主査・藤森秀規、主査・東健二(東京都)、主事・中野雅章、技師・ 小山博文 、 荻沢弘之(県) 、嘱託職員・ 沢里清公 、藤田アユミ、臨時職員・大沢直人	漁港建設、村道・農道・林道の管理、河川改良、都市計画、建築確認、村営住宅、生活再建住宅支援事業
	下水道班 (221、223)	
	総括主査・前川満、技師・ 金澤文男(県) 、臨時職員・小林慧	公共下水道、集落排水事業・施設の維持管理、使用料、合併浄化槽
	水道班 (225)	
	総括主査・ 小野寺輝彦 、主事・久慈卓、臨時職員・菊地真冬	水道施設の維持管理、水道使用料

■住宅修繕(住宅を被災し、住宅を修繕する場合に受けられる補助)

制 度	概 要	補 助 額
住宅補修補助 地域整備課 ☎78・2932	被災者生活再建支援制度の対象にならなかった、半壊、一部半壊住宅の補修を補助	10万円以上の工事費の2分の1以内、上限30万円を補助
耐震改修補助 地域整備課 ☎78・2932	被災住宅で現行の耐震基準を満たさない住宅を耐震基準に適合させないための改修への補助	工事費の2分の1以内 上限60万円
バリアフリー改修補助 地域整備課 ☎78・2932	被災住宅で、床の段差解消・手すり・高齢者トイレの設置などを行う場合に補助	工事費の2分の1以内 上限60万円
県産材使用改修補助 地域整備課 ☎78・2932	県産材を積極的に使用した改修を行う場合に補助(1㎡あたり0.04㎡以上の県産材の使用または0.5㎡以上の県産材を使用するもの)	工事費の2分の1以内 上限20万円

■その他の補助

制 度	概 要	補 助 額
被災者生活再建支援制度(加算支援金) 住民福祉課 ☎78・2927	住宅が被災(半壊以上)し、住宅を賃貸した世帯への補助	単身世帯…上限37.5万円 二人以上の世帯…上限50万円
既住住宅債務(二重ローン)への利子補給 地域整備課 ☎78・2932	被災により、新たに住宅の新築や補修のための資金を借り入れた場合、被災前の住宅の借りに利子補給	被災前の住宅債務に対し、5年分の利子を補給
災害援護資金 復興むらづくり推進課 ☎78・2915	震災により住宅、家財に被害を受けた世帯が生活再建に要する費用について、災害援護資金として村が貸し付けを行う	被害程度により 150万円～350万円
住まいの復興給付金 住民福祉課 ☎78・2927 住まいの復興給付金 事務局コールセンター ☎0570・200・246	被災した住宅の再取得(建築、購入)や被災した住宅の補修に係る消費税の引き上げによる負担額を補助。 ※消費税率引き上げ後に支払いをした人が対象	建築、購入の場合、居宅部分の床面積1㎡あたり5,130円(上限175㎡分まで)
被災宅地復旧工事費補助 地域整備課 ☎78・2932	被災住宅の宅地で、のり面の保護、地盤の補強・整地、排水施設や擁壁の設置・補強、地盤調査など被災住宅地の安全性の回復に必要な工事を対象に補助	工事経費の合計が1宅地につき20万円以上の工事の2分の1以内 上限200万円

工務店を紹介します

～岩手県地域型復興住宅マッチングサポート制度～

復興本格化に伴い「家を建ててくれる工務店が見つからない」という事が想定されます。そのような場合でも円滑に家を建てる事ができるよう、県内の信頼できる工務店を138グループの中から紹介します。

制度ご利用の際は、協議会事務局までご連絡ください。

岩手県地域型復興住宅推進協議会 ☎019・651・0784



被災者の住宅再建を支援する事業のお知らせ

東日本大震災で被災した世帯に対し、以下のとおり住宅再建の支援を行います。
各事業の申請期限については各担当課へ確認をお願いします。

■住宅再建(住宅を被災し、住宅の再建を行う場合に受けられる補助)

制 度	概 要	補 助 額
被災者生活再建支援制度(加算支援金) 住民福祉課 ☎78・2927	住宅が被災(半壊以上)し、新たに住宅を建設・購入した世帯への補助	単身世帯…上限150万円 二人以上の世帯…上限200万円
被災者住宅再建支援事業 住民福祉課 ☎78・2927	住宅が被災(半壊以上)し、新たに住宅を建設・購入した世帯への補助	単身世帯…上限150万円 二人以上の世帯…上限200万円
復興住宅新築利子相当額補助 復興むらづくり推進課 ☎78・2915 地域整備課 ☎78・2932	住宅を被災し新たに住宅を新築した場合、金融機関などから借り入れた際の利子相当額を一括で補助	住宅本体の購入…上限457万円 住宅用地の購入…上限206万円 住宅用地の造成…上限59.7万円
※災害危険区域に居住していた人	施工業者、金融機関との契約前に要事前申請	
バリアフリー対応経費補助 地域整備課 ☎78・2932	新築住宅で、一定の基準(品確法等級3以上)を満たすことで補助。申請費用も対象	75㎡未満…40万円 75～120㎡…60万円 120㎡以上…90万円
県産材使用経費補助 地域整備課 ☎78・2932	新築住宅での県産材の使用量に応じて補助	1～10㎡…1万円/㎡ 10～20㎡…20万円 20～30㎡…30万円 30㎡以上…40万円
地域産材補助 地域整備課 ☎78・2932	久慈地域(久慈市、洋野町、野田村、普代村)産の木材を使用して住宅を建てた場合、県の補助に上乗せで補助	1～10㎡…5千円/㎡ 10～20㎡…10万円 20～30㎡…15万円 30㎡以上…20万円
給水装置工事補助 地域整備課 ☎78・2932	給水設備から本管までの給水管の接続工事を補助	必要経費の2分の1を補助 上限20万円
排水設備工事補助 地域整備課 ☎78・2932	排水設備から下水道本管や浄水槽などへの排水管の接続工事を補助	必要経費の2分の1を補助 上限17.5万円
景観再生補助 地域整備課 ☎78・2932	新築・購入した住宅用地で、人工物を除く生垣などの景観に配慮した柵などの設置費用を補助	費用の2分の1を上限5万円まで、 野田村商品券で補助
引っ越し補助 復興むらづくり推進課 ☎78・2915 地域整備課 ☎78・2932	仮設住宅などから災害公営住宅を含む再建住宅へ引っ越し際の経費を補助	上限20万円
※災害危険区域に居住していた人	引越しの1週間前までに要事前申請	上限80.2万円

■住宅修繕(住宅を被災し、住宅を修繕する場合に受けられる補助)

制 度	概 要	補 助 額
被災者生活再建支援制度(加算支援金) 住民福祉課 ☎78・2927	住宅が被災(大規模半壊、半壊)し、自ら居住するために住宅を補修した世帯への補助	単身世帯…上限75万円 二人以上の世帯…上限100万円
修繕費用の利子補給 地域整備課 ☎78・2932	住宅補修にかかった融資を利子補給	限度額640万円

野田村山葡萄ワイン紫雲2014発表会

作りたてのワインをいち早く

3月24日、国民宿舎えぼし荘で「野田村山葡萄ワイン紫雲2014発表会及び野田村の食材とワインの夕べ」が開かれ、村内外から約130人が参加し今年度のワインを村産食材を使った料理とともにいち早く味わいました。原料の遅摘みのヤマブドウは糖度が22度と高く、糖分を加えずに果実本来の甘味が味わえるワインとなりました。酸味と甘みのバランスが良い甘口とヤマブドウ本来の味わいが楽しめる辛口の2種類。4月22日に発売開始です。



できたてのワインで乾杯するヤマブドウ生産者の皆さん

高台団地造成工事が竣工、分譲に係る契約締結へ 4月から住まい再建が本格化

3月29日、城内地区・米田南浜地区高台団地の造成工事が完了したことを受け、関係者約70人の出席のもと竣工式が行われました。さらに、造成工事完了に伴い、4月5日には村役場で城内地区高台団地分譲に係る契約締結調印式が開かれるなど、住まいの再建が加速する兆しが見え始めました。城内地区高台団地の災害公営住宅建設の工期は平成28年3月末までを計画しています。



城内地区高台団地分譲代表者として大沢和夫さんが調印（写真左から副議長、大沢さん、小田村長、高橋県北広域振興局長、佐藤副村長）

交通安全7つ道具贈呈

黄色い帽子でアピールしてね

野田小学校（安倍哲矢校長）で3日、交通安全協会野田分会（廣内和之分会長）と交通安全母の会（中川幸子会長）から新入生31人に対し、黄色い帽子や防犯ブザー、ランドセルカバーなど地域安全7つ道具と称した交通安全グッズがプレゼントされました。贈呈式で中川会長は「小学生になると親から離れ一人で通学してくるので、黄色い帽子などを身につけ目立つ格好で存在をアピールしてほしい。地域の皆さんにも声をかけていただきながら、子どもたちの安全を守っていただければ」と述べました。



安倍校長に7つ道具を手渡す廣内会長と中川会長

災害公営住宅内覧会 宮古市住民も視察

新たな住宅日当たり良好

災害公営住宅本町・旭町住宅の内覧会が3月15日に開かれました。内覧会に訪れた人は、部屋に入ると「日当たりが良くて気持ちがいいね」などと新たに完成した住宅の出来に感心している様子で、現場にいる担当者から説明を受けながら時間をかけて見学していました。当日は、宮古市田老地区の住民も城内地区高台団地や本町・旭町住宅など復興事業を視察し、田老地区と村の事業を比べながら、村の担当者からの説明に熱心に耳を傾けていました。



細かいところも聞きながらじっくり見学

平成27年介護保険制度改正 制度改正の概要と暮らしへの影響

平成26年6月、「介護保険法を含む地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」が国会で可決・成立したことで、平成27年4月から介護保険制度が改正されています。

先の高齢期の生活設計を考えてみませんか。

▼**地域包括ケアシステムの構築**
おおむね30分以内に必要なおおむね30分以内に必要なサービスが提供される範囲の中で、介護や支援が必要となっても住み慣れた地域で安心して健康に暮らしていけるよう、介護・予防・医療・生活支援・住まいが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を推進していきます。

▼**要支援1・2の軽度者について、訪問介護・通所介護の予防給付の対象から除外**
全国一律のサービス内容であった訪問介護や通所介護が予防給付の対象から外れ、市町村が実施する地域支援総合事業へと移行します。サービスの内

▼**改正の主なポイント**
① 要支援1・2の人の予防給付の一部を市町村の総合事業に移す
② 特別養護老人ホームの入所要件を原則要介護3以上とする
③ 一定以上所得者の利用者負担を2割に引き上げる
今回は、制度の改正に伴い、暮らしにどのような影響があるのか見直します。5年先、10年

容も市町村ごとに異なることが予想され、地域の実情に応じたサービスの実施が期待されます。

▼**特別養護老人ホームへの入所は原則要介護3以上**
要介護1から入所する資格があった特別養護老人ホームですが、改正により、介護の必要性が高い要介護3以上に限定されます。対象は新規の入所者となります。

そのため、現在入所している人は対象外です。

▼**介護保険料の段階を8段階から9段階へ**
負担能力をきめ細かく反映させ左表のとおり保険料額を設定します。

▼**分からないこと、気になることは問い合わせを**
村住民福祉課 ☎78・2927
久慈広域連合 ☎61・3355

段階	条件	割合(対基準)	月額(円)
1	生活保護受給者または世帯全員が市町村民税非課税かつ高齢年金受給者および世帯全員が市町村民税非課税かつ本人の公的年金などの収入と合計所得金額の合計が80万以下	0.5	2,780
		0.45	2,500
2	(世帯全員が市町村民税非課税かつ本人の所得が) 80万を超え120万以下	0.7	3,890
3	(上記と同じ) 120万超	0.75	4,170
4	(本人が市町村民税非課税で、世帯に課税者があり、所得合計が) 80万以下	0.9	5,010
5	(上記と同じ) 80万超	1	5,570
6	(市町村民税課税かつ所得合計が) 120万未満	1.2	6,680
7	(上記と同じ) 120万以上190万未満	1.3	7,240
8	(上記と同じ) 190万以上290万未満	1.5	8,350
9	(上記と同じ) 290万以上	1.65	9,190

野田中学校野球部 県の中学校チャンピオンに

サヨナラ勝ちで心の高なりは最高潮へ

3月のI B A全国大会では充実した試合内容の中、惜しくも2回戦敗退となった野田中学校・三崎中学校合同野球部。全国大会で冬の自分たちの取り組みが間違いではなかったと確信し、秋の大会準決勝から延期となっていた第4回清水隆一杯岩手県中学生野球チャンピオン大会に臨みました。決勝、県中総体新人戦で優勝した釜石東と0-0で迎えた8回特別延長戦は満塁からスタート。表で1点を取られ、裏の攻撃でツーアウトという苦しい局面で、5番バッターの晴山吉貴くんのセンター前ヒットで2点を取ったことでサヨナラ勝ち。見事県の中学校チャンピオンの座に輝きました。



ピンチはチャンスになるという先生方の言葉を信じて苦しい場面を乗り越えました！と優勝報告に来てくれた藤森晃希くん(写真左)と上戸鎖飛龍くん(写真右)

川戸道ヒデさん 100歳(百寿)祝い

長寿を祝い甘酒で乾杯

3月17日、特別養護老人ホームことぶき荘でその日100歳を迎えられた川戸道ヒデさんに対し、野田村長からのだ焼きや野田村共通商品券2万円分などの祝品が贈呈されました。当日は家族もお祝いに駆け付け、施設の職員、利用者とともに甘酒で乾杯しヒデさんの長寿を祝いました。



家族から大きなバースデーケーキもプレゼント！ヒデさんには子5人、孫14人、ひ孫18人がいらっしやるそうですよ！

発電事業協定書調印式・建築工事起工式

発電所事業地域とともに

3月20日、木質バイオマス発電事業を進める野田バイオパワーJ P(大田直久社長)は村と建設場所近隣の3つの自治会と生活環境保全協定を結びました。この協定は、同社が騒音や悪臭、振動などの基準値を独自に設定し測定結果を公表することなどを盛り込んだもので、地域住民の生活を壊さず地域とともに発展するという事業者の決意が示されています。調印式後には関係者約80人の出席のもと、建築工事の起工式が執り行われました。



調印式出席者(写真左から日本生活協同組合連合会浅田会長、新エネルギー開発株式会社高橋代表取締役、日本紙パルプ商事株式会社松田代表取締役専務執行役員、株式会社野田バイオパワーJP大田代表取締役社長、小田村長、上明内地区野崎会長、下明内地区小野寺会長、中平地区古館会長、貳又村議会議長)

出産祝品(木製パズル)贈呈式

元気な声でオギャア!

3月24日、狩野宏明さん(旭町)、聡子さんの長男として誕生した太壱くんが小田村長から出産祝品として木製パズルがプレゼントされました。

写真撮影では元気に泣いていた太壱くん。木のぬくもりに触れてすくすく育ってね!



太壱くんを囲んで満面の笑み!

東日本大震災津波 岩手県・野田村合同追悼式

共に生きた日々がよみがえる

東日本大震災から4年が経過した3月11日、村体育館で県と村合同の追悼式が開催され、遺族ら約550人が出席しました。

遺族代表の広内実さんは「犠牲になった人のことを忘れないでとは言わない。時々でいいので共に生きたことを思い出してほしい。そしてみ霊に手を合わせていただければ」と声を震わせ、今回の震災を過去のものとしなない防災への取り組みを強く訴えました。



献花を行い犠牲となった家族へ心で語りかける遺族

岩手県立久慈工業高等学校の生徒が奉仕活動

仮設住宅を磨いて気持ちよく

久慈工業高校(渡邊好章校長)の生徒会を中心とした15人の生徒が3月18日、野田中学校応急仮設住宅の空き部屋を清掃しました。生徒会長の小畑優希くんは「やにや水回りのカビが目立つ。新しく入居する人ができるだけキレイな状態で住むことができるように頑張りたい」と話し、約2時間かけて一生懸命汚れを落としました。

黄色がかった壁も清掃後には見違えるほど白くなり、生徒らの頑張りにより空き部屋は気持ちのいい住宅へと生まれ変わりました。



僕たちがキレイにしました!!(写真左から大久保達哉くん(1年)、高木匠くん(同)、樋澤慶一郎くん(2年)、大道浪樹くん(同))

下安家地区集会所地鎮祭

高台に新たな集会所

3月26日、下安家地区集会所の地鎮祭が行われ、地区役員ら約30人が出席しました。神事後、野田村長から「津波で流失した集会所を安心できる高台へ再建することとなった。地域活動の中核となり、地域が発展することを願う」と挨拶があると下安家地区部落会会長の小野茂雄さんは「新しく集会所ができることを嬉しく思う。高台移転や嵩上げで散り散りに暮らしていたが、集会所に集い村、地域のために活動していきたい」と復興への一歩を踏みしめました。



集会所が建設される高台

東日本大震災津波 野田村米田地区を励ます会

軽米町から温かい励まし

3月11日、軽米町の米田地区住民の皆さんが村米田地区を訪れ、沢田神楽の披露や、軽米そばのお振舞いなどを通して津波被害に対するお見舞いと今後の住民の幸福を願う気持ちを伝えました。

両地区は6年ほど前から交流があり、今回の訪問を企画した軽米町議会の松浦求議長からは「震災後、なんと声をかけたらいいか迷い来るのが遅くなってしまって申し訳ない。皆さんと心も共々、共に頑張っていきましょう」と優しい言葉をいただきました。



軽米町の無形文化財「沢田神楽」の披露

第7回8地区対抗ソフトバレーボール大会

楽しいプレーが…炸裂!

平成26年度村民体育大会最終種目、第7回8地区対抗ソフトバレーボール大会が2月19日～3月5日にわたり、村体育館で行われました。大会は、ブロンズ（34歳以下）、シルバー（35歳～49歳以下）、ゴールド（50歳以上）の3世代に分かれ、白熱した試合が繰り広げられました。それぞれのチームが応援し合い、最後まで諦めずにボールを追いかけて、楽しんでプレーをしていました。

結果は次のとおりです。

■ブロンズの部	優勝 新山	2位 泉沢・中平	3位 玉川
■シルバーの部	優勝 城内中	2位 城内上	3位 泉沢・中平
■ゴールドの部	優勝 城内上	2位 泉沢・中平	3位 新山
■総合の部	優勝 城内上	2位 新山	3位 泉沢・中平



総合優勝した城内上チーム



■問い合わせ スポーツ吹き矢野田はまなす支部 ☎78-3220 (村田昌明)

簡単に健康にいい!

スポーツ吹き矢で健康に

3月12日に開催された野田村民体育大会運営委員会でスポーツ吹き矢が平成27年度村民体育大会の新種目に決まりました。スポーツ吹き矢は筒に入れた矢を的に向かって吹き、点数を競う新しいスポーツです。腹式呼吸により肺機能を高め、健康にとっても良いと言われており、誰でも簡単にできます。スポーツ吹き矢協会野田はまなす支部では、毎週木曜日の午後7時30分から総合センターで活動しています。皆さんも初めてみませんか。

はじめての手話体験教室

言葉以外で伝えてみよう

3月19日に生涯学習センターで県北広域振興局の桜庭千里さんを講師に迎え「はじめての手話体験教室」が行われ、初歩的な手話の体験や、聴覚障害の方に伝える手話以外の方法などを学びました。

手話は単語ごとに指の動きがあり、短時間で覚えるのは難しいため、参加者は表情や身ぶりだけで伝える方法を実践しました。始めは喋らずに伝えることに難しそうな姿がみられましたが、最後の方には、講師が質問したことに、手話や表情・身振りで答えられるくらいに上達し、とても有意義な時間を過ごしました。



講師の動きを見つめます

おはなし会のお知らせ

毎月第3土曜日に村図書館で、読み聞かせボランティア「あっぷっぷ」によるおはなし会を行っています。手遊びや歌遊び、折り紙なども行っていますのでお気軽に足を運んでみてください。

▼日時 5月16日(土) 14:00～ ▼場所 村図書館



野田村考古学フォーラムII

野田村の歴史を考える

3月14日、村生涯学習センターで「野田村考古学フォーラムII～中世の野田村を考える～」が開かれ、約110人もの村民が来場し貴重な講演に耳を傾けました。

フォーラムでは、今年度発掘調査が行われた「中新山遺跡」「伏津館跡」「宇部館跡・北ノ越遺跡」の3つの成果報告と、岩手大学菅野文夫教授による「戦国時代の久慈と糠部 一野田氏一族の動向」と題した講演を披露していただきました。

遺跡から新たな歴史が分かり、来場者は野田の歴史について理解を深めました。



たくさんの来場者で会場は満席に!!



愛宕参道で夢灯り

小学生の思いを灯りに...

3月11日の夕方、愛宕参道広場で「灯りを灯そう」が行われました。震災後から毎年行われてきたこの催しは今年で4年目になります。

株式会社トモスからロウソクを支援していただき、野田小学校の児童が書いたメッセージや絵が温かな光で灯され会場を包みました。当日は雪がちらつき冷え込みましたが、多くの人が訪れ、幻想的な世界を満喫していました。

希望の光が揺れる

e-スポ広場

楽しく笑顔で健康に

3月26日に平成26年度最後のe-スポ広場が行われました。e-スポは健康寿命を延ばす目的のもと、楽しく元気に運動する場として毎週木曜日の午後2時から4時まで村体育館で開催しており、高齢者を中心に毎回20人前後、年間延べ1,000人ほどが参加しています。

ニュースポーツやレクリエーションゲーム、野外でのパークゴルフなど体を動かす以外にも、村の保健師から定期的に血圧測定や健康指導を受けたり、野田駐在所長から交通事故や振り込め詐欺に関する指導を受けたりと毎回楽しく活動しています。



年齢に負けずにまだまだ現役!

今後も参加者が楽しく運動でき健康増進に繋がるようe-スポ広場を開催していきます。

みなさんのご参加をお待ちしています。



みんなで「ハイ、チーズ」

戦没者などのご遺族の皆さまへ

第十回特別弔慰金

～戦没者などの遺族に対する特別弔慰金のお知らせ～

- 支給対象者
平成27年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人（戦没者などの妻や父母など）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給
 (1) 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人
 (2) 戦没者などの子
 (3) 戦没者などの①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
 ※要件を満たしているかにより、順番が入れ替わります
 (4) 上記(1)～(3)以外の戦没者などの三親等内の遺族（甥、姪など）
 ※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限ります

- 支給内容
額面25万円、5年償還の記名国債

- 請求期間
平成27年4月1日から平成30年4月2日まで
※請求期間を過ぎると支給を受けることができなくなりますので、ご注意ください

- 請求、問い合わせ
役場 住民福祉課住民生活班（担当：北田）
電話 78・2928（直通）
FAX 78・3995

▼手続きなどの詳細については、問い合わせいただいた際に説明いたします。

副村長就任ごあいさつ



さとう こうゆう
佐藤光勇

東日本大震災から5年目を迎えた平成27年4月、副村長に就任いたしました。この3月までは、県の復興局で産業再生の業務に携わってまいりました。

野田村に住み始めて間もないのですが、村民の皆さんの温かさや北三陸の海岸線の美しさに感銘を受けています。

野田村は他の地域と比較し復旧・復興が進んでいると言われている。確かに米田・南浜地区高台団地、下安家地区高台団地では住宅再建や災害公営住宅への入居が始まっています。また、城内高台団地は造成工事が完了し、目に見えるかたちで復旧が進んでいます。今もなお仮設住宅での生活を強いられている方もいます。被災した方が一日も早く、被災前の生活を

副村長退任ごあいさつ



たか こうじ
高橋幸司

戻すことができよう、全力で復旧・復興に取り組んでいきたいと思っております。東日本大震災からの復旧・復興と併せ注力しなければならぬのは、人口減少対策です。これまでの行政経験だけではできないこと、職員の皆さん一人ひとりが十分に力を発揮できるような環境づくりにも力を入れていきたいと思っております。

4月から県に復帰するため、3月末をもって副村長を退任いたしました。

二年前の就任以来、村民の皆さまには、温かく接していただき、心から感謝いたします。この二年間は、震災からの復旧・復興を決して遅れさせない、いけないということ、常に頭の中に置きながら、微

力ではありますが、小田村長を全力で支えて参りました。この間、多くの村民の皆さまと一緒に仕事をさせていだき、ありがとうございました。生忘れられないこと、できない思い出があります。野田村は、優れた農林水産物をはじめとした素晴らしい地域資源と、魅力的な人材が多いことを体感しましたので、必ずや復旧・復興と発展を成し遂げていくものと思っております。

県では県庁復興局復興推進課に戻りますので、引き続き、野田村の復興を応援して参りたいと考えております。家族4人で過ごさせていだき、ありがとうございました。ふるさととも言える場所となりました。村民の皆さまのご指導、ご厚情に改めて感謝いたします。

二年間本当にありがとうございました。



城内高台団地分譲希望者募集

城内高台団地の分譲希望者を募集します。

- 公募する区画 区画番号10、31
- 申し込み資格
 (1)被災時に災害危険区域内に居住し、リ災証明を受けていること
 (2)分譲代金を一括納入し、分譲後5年以内に住宅の建築が可能なおこと
 (3)諸事情により世帯を分けなければならなくなったなどの理由があること
 (4)暴力団関係者ではないこと
- 申込締切 5月8日（金）
- その他
複数の申請者がいた場合は抽選で決定します



問い合わせ 復興むらづくり推進課生活基盤再建班
☎ 78・2915

新採用職員紹介

今年度、新たに採用となった4人の職員を紹介します。これからよろしくお願いいたします。



おだ こうだい 小田晃大	ことうげ こうすけ 小峠恒介	ふる やしき さき こ 古屋敷彩紀子	すす きりゆき 鈴木博之
①新山②産業振興課農林班 ③元気を出して、笑顔でがんばります！	①上明内②議会事務局・監査委員・農業委員会③村の皆さんのために頑張ります。	①久慈市山形町②総務課企画調整班③一つ一つの仕事を丁寧に村の力になれるよう頑張ります。	①平泉町②教育委員会生涯学習文化スポーツ班 ③一日も早く仕事を覚え、村のために頑張ります！

写真左から紹介 ①出身地区など②配属課など③抱負

戸籍の窓口 (3月受付分 ※敬称略)

♡いつまでもお幸せに

増田 修司	久慈市
佐々木 彩乃	北区
前田 圭祐	下泉沢
佐藤 梨花	山形県酒田市

■ご冥福を祈ります

久保 三之助 (89)	下泉沢
大道 正人 (77)	中沢
古館 容子 (90)	玉川
宇部 ヒロ子 (92)	愛宕町

人の動き

男	2,160人 (-12)
女	2,291人 (-29)
計	4,451人 (-41)
世帯数	1,646世帯 (-4)

(人口、世帯数は外国人を含む)


事故などの状況

村内の交通事故	人身事故	0件
	物損事故	4件
救急車出動件数		21件
	(うち村外)	10件
飲酒運転検挙者数		0人

駐在所だより

☆交通安全に配慮しましょう！
野田村の交通死亡事故ゼロ日数が2,400日を超えました。一日でも長くこの記録を継続できるよう、村民一丸となって交通安全に配慮しましょう。また、野田小学校に新一年生が入学しました。子どもたちの道路への急な飛び出しが予想されますので、特にも登下校時間帯に通学路を走行する際は、速度を落とし、子どもたちの動きをよく見て運転するようにお願いします。

野田駐在所長 山根 誠 ☎78・2161



ホッとひといき...

今日7日、野田小学校の入学式に行ってきた。新1年生は緊張と小学校生活へのわくわくが入り混じったような表情をしていました。明日への希望を持った子どもたちが、優しい心に触れながら元気に明るく成長できるように、たくさん温かい言葉をかけたいですね。「おはよう」「行ってらっしゃい」「おかえり」「気をつけてね」...言えるかな。自分が心配！(笑)

募集 21世紀むらづくり委員会 委員を募集します

住民と行政が「結いと協働」の住民参加によるむらづくりを進めるため、21世紀むらづくり委員会の委員(公募による委員4人)を募集します。任期は2年間です。

- 1 応募資格
村内に住所を有し、むらづくりに関心のある人
- 2 応募方法
氏名、住所、電話番号、応募の動機を書いて4月22日(水)までに申し込みください。(任意様式、FAX及びEメールによる応募も可)
- 3 問い合わせ・申し込み
村総務課 企画調整班
TEL 78・2111 / FAX 78・3995
Email soumu@vill.noda.iwate.jp

募集 希望郷いわて国体・大会 運営ボランティア募集

「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」運営ボランティアを募集しています。

- 1 募集内容
(1)希望郷いわて国体(冬季大会)開会式・表彰式の運営補助(80人)
(2)希望郷いわて国体(本大会)総合開会式・総合閉会式の運営補助(1,800人)
(3)希望郷いわて大会(全国障害者スポーツ大会)開会式・閉会式・競技会の運営補助(3,500人)
- 2 応募資格
活動日の時点で中学生以上の人(中学生の応募の場合、保護者の同意が必要)
- 3 募集期間
平成28年3月31日まで
※詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.iwate2016.jp/>
- 4 応募・問い合わせ
希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 実行委員会事務局 ☎019・629・6297

お知らせ 児童福祉標語 世界には君の輝く場所がある

5月5日「こどもの日」から1週間は「児童福祉週間」です。児童福祉週間は、子どもたちの健やかな成長について考える期間です。

相談 多重債務相談

東北財務局盛岡財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、悩んでいる人からの相談に応じています。相談は秘密厳守・無料です。
相談専用ダイヤル ☎019・622・1637
時間：月～金曜日(祝日、年末年始除く) 8:30～16:30

相談 義肢・装具等 補装具巡回相談

補装具を必要とする身体に障がいのある人が利用しやすいように、義肢・装具等補装具の購入および修理の要否、並びに適合についての判定を行う巡回相談を実施します。

- 1 日 時 5月1日(金) 10:30～12:30
 - 2 場 所 元気の泉(久慈市)
 - 3 その他 4月23日(木)までに要予約
- 申し込み・問い合わせ
住民福祉課 ☎78・2927

お知らせ 6月1日は 自動車税納期限

6月1日は自動車税の納期限です。自動車税は、4月1日現在の自動車の所有者に課税される税金です。納税通知書は4月末に発送します。納期限までに忘れずに納めましょう。
■問い合わせ
県北広域振興局県税室 ☎0194・53・4986

お知らせ 身体障がい者等の 自動車税課税免除申請

県では、身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの手帳を持ち、自動車を所有している人などで一定の要件に該当している人を対象に、平成27年5月25日(月)まで自動車税の課税免除申請を受け付けています。

- 受付場所(県北広域振興局)
久慈地区合同庁舎1階 県税室
午前9時から午後5時まで

お知らせ 車検切れ自動車について

4月1日現在で車検が切れたまま6カ月を経過している自動車については、納税通知書を送付しません。
車検切れの自動車について、使用する予定がある場合には、自動車税を納めていただく必要がありますので、県税室までお問い合わせください。
■問い合わせ
県北広域振興局県税室 ☎0194・53・4986

募集 介護予防事業ボランティア お達者サポーター募集

- 1 募集期間 5月1日(金)まで
 - 2 応募資格 村内在住(年齢不問)
 - 3 活動内容
(1)各種介護予防事業でのお手伝い
(2)心身の健康や介護に関する研修
 - 4 活動回数 月2回程度 平日のみ
- 応募・問い合わせ
野田村地域包括支援センター ☎78・3310

お知らせ 野田ベコと牛方の名称決定 しおべえとせあか

広報のだ12月号で名称募集のお知らせをした株式会社のだむらの新しいキャラクターについて、村内外から合わせて48点の応募がありました。厳正なる審査を経て、この度名称が「しおべえ」と「せあか」に決定しましたのでお知らせします。



募集 元気いちゃんクラブ 会員募集

- 1 会員条件 村内在住の65歳以上の男性
- 2 活 動 毎月1回(第3月曜日)に手作りおもちゃを作ったり、小学生に遊び方を教えたりします。
- 3 会 費 なし
- 4 入会方法 野田村地域包括支援センター(☎78・3310)に電話でお申し込みいただくか、活動日に総合センターにお越しください。

募集 交通指導員募集

村では交通指導員を募集しています。主な仕事は週1～2回朝7時頃から1時間程度、通学路での交通指導を行っていただく他、各種行事やイベント時の交通誘導などをお願いしています。普通運転免許を持った村内在住の20歳以上の人であれば性別は問いません。
■問い合わせ
村住民福祉課 ☎78・2928

年金情報

平成27年度国民年金保険料

平成27年度の国民年金保険料は、月額15,590円です。保険料の納付方法は以下のとおりです。

○金融機関・郵便局・コンビニの窓口
日本年金機構から送付された納付書で納めます。

○口座振替・クレジットカード
お近くの年金事務所または金融機関で申し込み手続きをしてください。

前納制度などの保険料が割引となる制度もあります。その他インターネットバンキングなどの電子納付も可能ですので、保険料は忘れずに納めましょう。
詳しくは年金事務所・金融機関にお問い合わせください。

■問い合わせ
二戸年金事務所 ☎0195・23・4111
村住民福祉課 ☎78・2928

国保情報

上手な医療機関のかかり方

加入者が健康な生活を送ることは医療費の節減や国保税の負担軽減につながります。

○診療時間内に受診しましょう
休日や夜間は割増料金がかかります。緊急時以外は避けましょう。

○重複受診は避けましょう
重複受診は検査が重複するなど経済的負担も大きくなります。自分で判断せず、医師に判断を仰ぎましょう。

○病気の早期発見に努めましょう
定期的に健康診断を受け病気の早期発見・治療に努めましょう。早めに治療を始めることで治療期間を短く、医療費を少なくすることができます。

■問い合わせ
村住民福祉課 ☎78・2928

春の日差しが心地よくなって来ました
黄色いボウシの新一年生が歩き出しました
私達大人が危険にさらされないよう
声かけをしてあげましょう。

Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

皆様の御来店
お待ちしております

この道60余年
(有) 櫻庭石材店
戒名入れ、墓所工事一式、記念碑など

※従業員募集※
18才～55才(要、普通(中型)自動車免許)
定員1～2名(詳しくは、面接にて)

復興元気に
営業中!

野田村新山33-11-5 TEL/FAX 0194-78-3164(自宅兼事務所)
TEL 0194-78-2402(会社工場)

★★広報クイズ★★ 広報を読んでお答えください!

<問題> 今年度入学した小学校1年生は何人?
①30人 ②31人 ③32人

■応募方法
はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを
書いて下記担当まで送ってください!
〒028-8201 野田20-14 総務課 広報クイズ担当

■先月号の答え▷②
■先月号の当選者▷▷ 松本廉杜くん、
澤口和ちゃん、向川桃加ちゃん

今月の景品は
「三陸りあす漬け」
なのだ!
3人に当たる!



上川寿隆さん、裕美さん(玉川)
かみがわ くんじ
長男 **上川 郡司**くん
(父・母から)
1歳おめでとう。たくさん
食べてたくさん遊んで大きく
なってね。



玉川真行さん、順子さん(根井)
たまがわ ゆい
長女 **玉川 結唯**ちゃん
(家族から)
1歳の誕生日おめでとう。
元気に育ってやさしい女の子
になってネ!

1歳になったよ! ★1歳になったよ! ★1歳になったよ! ★1歳になったよ!

外浦康彦さん、かおりさん(南浜)
とうら しづね
長女 **外浦 穩音**ちゃん
(家族から)
穩音が生まれてから毎日楽しく
賑やかになりました。お父さん、
お母さん、お兄ちゃんは穩音のこ
とが大好きです。いっぱい笑いな
がら元気に成長して行ってね!



崎廣勇一さん、千春さん(南浜)
さきひろ りお
長男 **崎廣 俐皇**くん
(両親から)
ようやく野田に慣れてきた
ね。おねえちゃんに負けない
元気な子に育ってね。



友好市町村だより

様似小学校改築工事が完了
～様似小学校校舎等落成記念式典～

様似小学校校舎等落成記念式典が、平成27年3月22日(日)様似小学校で行われ、来賓のかたがたや、児童、教職員、町・町教育委員会等関係者約300人が出席しました。校舎・体育館、グラウンドは、1年前に完成し、平成26年4月から使用していましたが、この度、水泳プールと放課後児童施設が併設された建物などが完成し、様似小学校改築工事の全てが完了しました。

式典の初めに、かんらん岩でできた校門碑の除幕式が、関係者によって行われました。その後、体育館に場所を移し、児童ら出席者全員がそろって落成式が行われ、様小改築を祝いました。



かんらん岩で作製された校門碑の除幕式



みんなの声 イラストコーナー

今月もさまざまなイラストが届きました☆ たくさんのイラストありがとうございます!



① ノガッパ: 野田村にもいそいだね。



② ウイスバーがイケメン!



③ とうても仲が良さそう!!



④ 123☆45さん 描けてるね!

松本芽依ちゃん(門前小路・6歳)

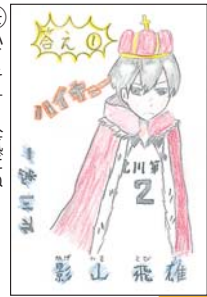
澤口奏ちゃん(横町・9歳)

澤口和ちゃん(横町・9歳)

⑤ 123☆45さん 描けてるね!



⑥ 悟空かっこよすぎる☆



⑦ ハイキュー人気だね!



⑧ お花見楽しそうだね。桜が咲くのが楽しみ!



⑨ 123☆45さん 描けてるね!

松本 廉杜くん(門前小路・9歳)

向川 桃加ちゃん(上明内・11歳)

小野 寺花梨ちゃん(下明内・6歳)

久保 羽咲ちゃん(下新山・8歳)